





# 6 MW400gをセットアップする(続き)

- 3 本装置の初期導入設定ManagementConsoleに接続する

クライアントPCのInternet Explorerから以下のURLを指定して、本装置のManagement Consoleに接続してください。

http://192.168.250.250:50453/

正常に接続されると「Management Console」のログイン画面が表示されます。



ユーザ名、パスワード入力画面が表示されます。

”ユーザ名(U)”、“パスワード(P)”に以下を入力して、[OK]をクリックしてください。

ユーザ名(U) : root  
パスワード(P) : システム管理者パスワード(\*)

システム管理者のパスワードは、『管理者用パスワード』に記載されている「出荷時の管理者用パスワード」を入力してください。

- 4 初期導入設定を実行する

- 1 初期導入を開始する

ログインが成功すると右の画面が表示されます。[開始]をクリックし、初期導入を開始してください。作業を中断したい場合は、[中止]をクリックしてください。



- 2 システム管理者を設定する

ここでは、システム管理者に関する設定を行います。システム管理者のアカウントは“admin”（固定）です。システム管理者用のパスワードを「パスワード」「パスワード再入力」に入力して[次へ]をクリックしてください。システム管理者名のパスワードの指定は必須です。

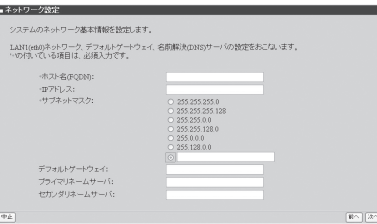


重要 システム管理者のアカウントは、セットアップ完了後システム管理者ManagementConsole画面で変更できます。

- 3 ネットワーク情報を設定する

お客様の運用ネットワークに合わせたネットワーク情報の設定を行います。

「ホスト名(FQDN)」、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「プライマリネームサーバ」、「セカンダリネームサーバ」に設定内容を入力し、[次へ(N)]をクリックしてください。



項目名	設定内容
*ホスト名	本装置のFQDNを設定します
*IPアドレス	本装置のIPアドレスを設定します
*サブネットマスク	ネットワークマスクを設定します
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します
プライマリネームサーバ	プライマリネームサーバを設定します
セカンダリネームサーバ	セカンダリネームサーバを設定します

※項目名の先頭に「\*」があるものは必須入力です

- 4 MW400 g のシステム構成を設定する

本装置のシステム構成に関する設定を行います。MW400 g では、以下の構成を選択できます。

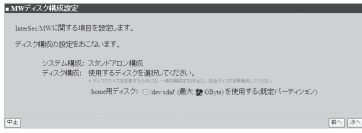
- スタンダアロン構成
- Webサーバ／メールサーバのフェイルオーバークラスタ構成
- Webサーバのロードバランスクラスタ構成

選択されたシステム構成によって、次のディスク構成画面を表示します。各ディスク構成の詳細は次のとおりです。



- スタンダアロン構成

本装置1台で運用します。 LANインタフェースの冗長化が行えます。設定を終了後、[次へ]をクリックしてください。



- Webサーバ／メールサーバのフェイルオーバークラスタ構成

2台のMW400gによる冗長化システムを運用します。この構成では、「ミラーディスク用デバイス名」と「ミラーサイズ」(ミラーパーティションサイズ)の指定が必要です。2台のマシンにミラーディスク用に同じサイズのバック／論理ドライブを別途作成しておく必要があります。

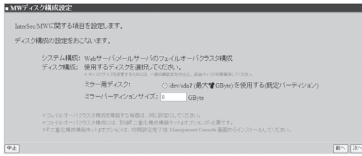
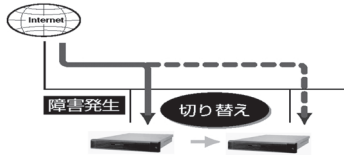
「ミラーディスク用デバイス名」

作成したデバイス名(/dev/sda7もしくは/dev/sdbなど)が表示されますので使用するデバイスを選択してください。

「ミラーサイズ」

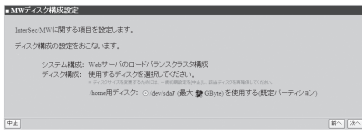
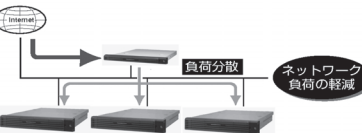
指定可能な最大サイズ(GByte)が表示されますので、必要なミラーサイズを指定してください。

設定を終了後、[次へ]をクリックしてください。



- Webサーバのロードバランスクラスタ構成

2台以上のMW400gでのWebサーバロードバランスを構築します。この構成は、Webサーバのみ利用することができます。設定を終了後、[次へ]をクリックしてください。



重要 フェイルオーバークラスタ構成、ロードバランスクラスタ構成を構築する場合は、初期導入完了後システム管理者ManagementConsole画面からの設定が必要です。『ユーザーズガイド(ソフトウェア編)』の3章を参照してください。また、フェイルオーバークラスタ構成を構築する場合は、別売りの『Express5800/MW 二重化構成構築キット』が必要です。

- 5 初期導入設定内容を確認する

前項までの初期設定内容を表示します。設定内容に間違いがないか確認してください。表示した設定内容で問題なければ[次へ]をクリックしてください。設定内容を変更する場合は[前へ]をクリックし再入力を実行してください。



- 6 システムを再起動する

初期導入設定が完了すると、システムの再起動画面を表示します。続けてシステムの運用設定を行う場合は[システムを再起動する]をクリックしてください。システムを停止する場合は[システムを停止する]をクリックしてください。



# 7 システムにログインし、各種設定を実行する

初期セットアップ完了後は必ずManagement Consoleに接続してシステムの初期化完了を確認してください。完了後、本装置の詳細な設定や管理は、管理コンソール「ManagementConsole」画面で行います。

- 1 管理クライアントのWebブラウザから以下のURLに接続します

クライアントPC上でWebブラウザ(Microsoft Internet Explorer 6.0 SP2以上)を起動します。Webブラウザの設定では、プロキシを経由しないで接続してください。

https://本装置に割り当てたFQDN: 50453/

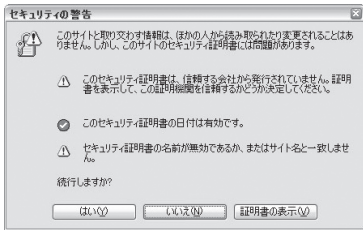
または

https://本装置に割り当てたIPアドレス: 50453/

重要 URLに本装置のFQDNを指定する場合は、管理クライアントで名前解決ができることが必要です。

- 2 管理コンソールにログインする

前述のURLにアクセスすると以下のような「セキュリティの警告」画面が表示されますが、問題はありま



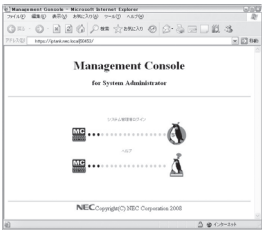
InternetExplorer6の場合



InternetExplorer7の場合

InternetExplorer8の場合も同様です

管理コンソールのログイン画面が表示されます。“システム管理者ログイン”をクリックしてください。



ユーザ名、パスワード入力画面が表示されます。「ユーザ名(U)」、「パスワード(P)」に以下を入力して、「OK」をクリックしてください。

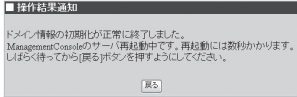
ユーザ名(U) : admin  
パスワード(P) : システム管理者パスワード(\*)  
(\*) 6項の4-2で設定したパスワードです。



Webブラウザに表示された画面から各種システムの設定ができます。詳しくは、『ユーザーズガイド(ソフトウェア編)』を参照してください。

- 3 管理コンソールへの初めてのログイン

「ManagementConsole」に初めてログインした場合、以下の「操作結果通知」画面が表示されます。本画面が表示されて本装置の全ての初期導入が完了したことになります。画面のメッセージ従い、[戻る]をクリックしてください。



管理者用のトップページが表示されます。



# 8 ESMPRO/ServerAgentを設定する

本装置の状態を監視するソフトウェア「ESMPRO/ServerAgent」がインストール済みです。ファンやマザーボード、ハードディスクドライブ、本体の温度などを監視するこのソフトウェアの設定(しきい値やイベント通知先)を行います。

詳しくは、バックアップDVDに格納されている『ESMPRO/ServerAgentユーザーズガイド』を参照してください。

<バックアップDVD>:/nec/doc/400/esmpro.sa/lnx\_esm\_users.pdf

接続に使用するクライアントマシンによっては、罫線が文字化けすることがありますが、それぞれの機能は問題なく動作します。

重要 バックアップDVDをPC等に挿入したまま再起動するとインストール処理が実行されます。利用後は、必ず取り出してください。

# 9 管理コンピュータにESMPRO/ServerManagerをセットアップする

ESMPRO/ServerManagerを利用することで、本装置をネットワーク上から監視、保守を行います。ネットワーク上の管理コンピュータに、本装置添付の「EXPRESSBUILDER」DVDに含まれているソフトウェア「ESMPRO/ServerManager」をインストールしてください。「ESMPRO/ServerManager」は、管理コンピュータのDVDドライブに「EXPRESSBUILDER」DVDをセットすると表示される「オートランで起動するメニュー」からインストールできます。詳しくは「EXPRESSBUILDER」DVDに格納されている『ESMPRO/ServerManagerインストールレーションガイド』を参照してください。

以上で完了です。